

令和4年度生徒指導サポート実践校 「特別活動の取組事例」

学校名	府中町立府中中央小学校	校長	有崎 美紀	生徒指導主事	住田 祐子
-----	-------------	----	-------	--------	-------

取組事例名	『児童が主体的に活動するはちの子まつりについて』
-------	--------------------------



取組における育てたい資質・能力					
-----------------	--	--	--	--	--

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	1	「主体性・積極性」	3	「自己理解・自らの自信」	2

取組のねらい					
--------	--	--	--	--	--

- ・児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。
- ・府中中央小学校児童会行事として、伝統的に継続されているはちの子祭りに参加することで、学級や学年の絆を深めたり、思い出を共有したりし、自己存在感を高める。
- ・はちの子祭りに参加することを通して、異学年との交流を行い、思いやりや尊敬の気持ちをもって接する態度を育てる。

取組の具体的内容	取組の創意工夫 『キーワード 自ら伸びる』
----------	--------------------------

<p>1 日時 令和5年12月12日(火) 9:30~11:20</p> <p>2 場所 各教室(開会式・閉会式・展示や発表など)</p> <p>3 取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月14日(月) 1回目代表委員会 …各学級に「原案」を配布・説明。</li> <li>・11月21日(月) 2回目代表委員会 …各学年の出し物について交流・決定。</li> <li>・11月22日(火)~12月11日(月) 各学級ごとに準備を進め、本番に向けて取り組みを進める。</li> </ul> <p>4 当日の様子より</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">4年生 川そうじゲーム</td> <td style="width: 50%;">5年生 めざせ大造じいさん</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	4年生 川そうじゲーム	5年生 めざせ大造じいさん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会執行部が主体となり、自分たちの学校生活を楽しくするための行事として、主体的に計画・運営を行った。</li> <li>・各学年ごとに、他の学年も楽しめる出し物はどんなものがあるだろうかと話し合いを行い、児童の主体性・積極性を育んだ。</li> <li>・他の学年の児童と交流を図ることでコミュニケーションの育成を図った。</li> </ul>
4年生 川そうじゲーム	5年生 めざせ大造じいさん		

取組の成果と課題	
----------	--

- ・どの学年も創意工夫を凝らした出し物を計画・実行し、準備段階から生き生きとした児童の姿が見られた。アンケート結果によると、「協力する力が伸びた」80%、「良さを見つける力が伸びた」72%、「どちらも伸びた」53%という結果だった。はちの子祭りを通して、多くの児童が肯定的な評価をしており、自己存在感・自己肯定感が伸びたと考える。また、毎月行っている「はちの子の心得」という生活目標のふりかえりの結果からも、肯定的な結果が表れた。
- ・今後も伝統的な行事として継承し、活動内容がマンネリ化しないように児童の実態に合わせて見直しをしていくことが必要である。